



ゲストティーチャーをお招きして…

校長 原田 知樹

2月になり、まもなく立春を迎えようとしています。校舎北側の梅の花は、一足早く、上品な香りを漂わせながら、濃いピンク色の花々を可憐に咲かせています。また、校庭の桜のつぼみも、段々と膨らんできて、花開く時が来るのを静かに待っています。春の訪れを予感させてくれる木々の変化に気付いた時は、自然と心も弾みます。暖かい春の日差しが待ち遠しいです。

今回は、表題にもありますように、本校にて最近行われましたゲストティーチャーをお招きしての学びを2つ、ご紹介いたします。まずは、道徳授業地区公開講座での講演会です。NPO法人 ホロコースト教育資料センター代表の石岡 史子(いしおか ふみこ)先生を講師としてお招きし、「ハンナのかばん」という演題で、第2次世界大戦時、ヨーロッパ各地で起きていたユダヤ教徒迫害という非人道的な出来事について、お話をいただきました。演題にもある「ハンナのかばん」ですが、ポーランドの博物館から石岡先生のお手元に、戦争遺品として届いたものです。その表部分には「ハンナ ブレイディ」という名前が書いてありました。しかし、ハンナさんとはどういう人だったのかは分かりません。「一体、このかばんの持ち主であったハンナさんとは、どういう人だったのだろう…」ということから、話は進んでいきます。詳細については、紙面の都合上、ここでは割愛いたしますが、ハンナさんはユダヤ教徒の少女で、最終的にはアウシュビッツで亡くなったそうです。ハンナさんの生きてきた足跡、証を探していくこの話は、「ハンナのかばん」という書籍にもなっていて、図書館にも置いてありますので、ご一読いただければと思います。講演会には、保護者、地域の皆様他に6年生の子供たちも参加しました。会場にいる多くの人々が、史実に基づいた石岡先生の講話に真剣に聞き入り、かけがえのない命、平和の尊さ、思いやりなど、想いを深めることができました。また、ご意見、ご感想もお寄せいただきまして、ありがとうございます。道徳授業推進教師の遠藤主任教諭がまとめました。別紙としてお配りしますので、ご覧になってください。

平成12年に東京都教育委員会が打ち出したこの事業も、すでに20年が経ちました。ずっと行われてきたのは、子供たちへの心の教育は一朝一夕では完結しない、また、終わりというものはない、継続が大切であるということの表れでしょう。それと同時に、心の教育は学校だけでは成り立たず、家庭、地域の三者が手をとり合って進めることが大切であるという考えが、本事業の基盤にはあるからだと思います。これからも、子供たちへの心の教育について、ご協働いただきますよう、よろしく願いいたします。

もう一つは、車いすバスケットボール選手の三元 大輔(みつもと だいすけ)先生による講演会です。三元先生は、病気を罹られたことで車いすの生活をされていますが、単身アメリカに渡り、テキサス大学では、日本人で3人目となる全米大学選手権の優勝を果たすなど、数々の功績を上げられています。現在は、東京に活動の場所を移し、東京パラリンピックに向けて、日々、練習に励まれています。

ご講演の中で、三元先生は本物のプレーを見せてくださいました。まるで氷の上のように、滑らかに動き回る車いすや、きれいに弧を描くようなシュートを見た子供たちからは、大きな拍手と感嘆の声が沸き起こりました。本物のすごさを実感した一時でした。三元先生が話されたことで、特に印象深かったことは「アウト オブ コンフォート ゾーン」という言葉です。直訳すると、「居心地がいいと思う場所から飛び出そう。」という意味ですが、飛び出した後に、敢えて辛いことをしなさいという意味ではなく、やってみたいことや興味があることに出会ったら、すすんでチャレンジしてみようというプラス思考の意味だそうです。三元先生の実体験による講話からは、勇気や元気を感じました。子供たちにとっては、夢や希望を抱いたり、前向きな気持ちになったりと、心に栄養を与える機会となったことでしょうか。講演会の後は、4～6年生が車いす体験もしました。普段は乗ることが無い車いすに座り、操縦させていただいたことで、車いす自体の仕組みと、これを利用されている方々への理解も深めることができました。

今後も本校では、様々な分野で活躍されている方々をゲストティーチャーとしてお招きして、子供たちの学びや、健やかな成長の一助としていきたいと思っております。実施については、学年だより等でお示しますので、ご家庭でも話題として取り上げて、お子さんと語り合っていたら幸いです。

2月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
3 SC 全校朝会 委員会 4 4 4 4 5 5	4 心ふれ 社会科見学(4) 5 5 5 6 6 6	5 SC 5 5 5 5 5 5	6 心ふれ 集会 地域未来塾 5 5 6 6 6 6	7 原爆先生特別授業(6) 5 6 6 6 6 6	8 学校公開日 お別れ球技大会(5,6) いじめ防止授業(4,5,6) 4 4 4 4 4 4	9
10 SC クラブ クラブ見学(3) 4 5 6 6 6 6	11 建国記念の日	12 下校 13:00 4 4 4 4 4 4	13 心ふれ 体育朝会 避難訓練 5 5 6 6 6 6	14 5 6 6 6 6 6	15	16
17 SC 全校朝会 クラブ 4 5 5 6 6 6	18 心ふれ 音楽朝会 尺八・琴体験(み,4) 5 5 5 6 6 6	19 研究授業(5-1) ※5-1のみ6時間授業 幼児教室交流会(み) 5 5 5 5 5 5	20 心ふれ ダンスクラブ発表 新1年生保護者会 地域未来塾 4 4 6 6 6 6	21 特別時程 5 6 6 6 6 6	22 電気設備点検 8:30~9:30 停電	23 天皇誕生日
24 振替休日	25 心ふれ 特別時程 保護者会(3,4) 5 5 5 5 6 6	26 保育園交流(1) 5 5 5 5 5 5	27 SC 掃除なし下校 15:00 地域未来塾 お別れ遠足(み) 5 5 6 6 6 6	28 社会科見学(5) 生活科発表会(2)5校時 保護者会(1,2) 2年リコーダー販売 15:30 4 5 6 6 6 6	3/1	2

※SC：スクールカウンセラー出勤日 心ふれ：心のふれあい相談員出勤日

※各日の数字は授業時数です。1番左が1年生、1番右が6年生です。

※みなみん学級の下校時刻については学級で配布した月行事予定表をご確認ください。

【2月の生活目標】

礼儀正しくしよう (ふれあい月間)

礼儀正しさは、相手を尊重する気持ちと態度から生まれます。児童にとっては、その気持ちや態度は、気持ちの良い挨拶から始まると考えています。

南田中小学校では、年間を通して、生活指導の重点目標の一つに挨拶を掲げており、まずは、大人が挨拶をしっかりと行っていこうという共通理解のもと、全教職員が日々の学校生活や授業の中で取り組んでいます。家庭、地域と協働し、「いつでも、だれにでも、自分から」挨拶していこうとする気持ちと態度を育んでいきたいと思ひます。

2月は、今年度最後のふれあい月間です。このことに関連させて、今月も引き続き「礼儀」を生活目標として取り上げました。友達同士でも礼儀を大切に、1年を共に過ごした仲間との絆を深めていってほしいと思ひます。

(生活指導部 江澤 充)

【保護者会のお知らせ】

保護者会を以下の日程で実施いたします。この1年間の児童の様子や、来年度に向けての説明をさせていただきます。今年度最後の保護者会となります。たくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。よろしくお願いいたします。

保護者会の日時・場所は以下の通りです。

1年生	2月28日(金)	14:00~	教室
2年生	2月28日(金)	14:00~	教室*
3年生	2月25日(火)	14:00~	教室
4年生	2月25日(火)	14:00~	教室
5年生	3月2日(月)	14:20~	理科室
6年生	3月2日(月)	15:00~	1階 2組会議室
みなみん学級	3月12日(木)	14:35~	家庭科室

* 5年生は、最初に全体会を行います。また、2年生と6年生は、後から全体会を行います。
(副校長 三浦 寛朗)

【貸し出し上履きについて】

本校では上履きを忘れた児童に、上履きの貸し出しをしています。その貸し出し上履きの返却が、まだの児童がいるようです。未返却の貸し出し上履きがある場合は、洗濯後、返却してください。よろしくお願いいたします。